

SSKP

第109号

はれのちくもり

ピラス通信別冊第32号

はれのちくもり別冊ピラス通信では、就労移行支援事業所ピラスの訓練やイベントを中心に、多摩棕櫚亭協会の「働く」ことに関する情報を皆様に発信していきたいと思っております

多摩あおば病院デイケアの方が見学に来ました

昨年12月20日(木)、多摩あおば病院のデイケアを利用されている11名とスタッフ3名の方がピラスの見学に来られました。今回の見学は、多摩棕櫚亭協会が医療機関と連携し、就労準備性の理解促進とお互いの交流を深め連携していく「医療機関・就労支援機関連携モデル事業(今年度より3か年事業として東京都から受託)」の一環で行われました。

当日を迎えるまでに、院内のデイケアで「働く準備」について話を聞いたり考えたり取り組んできた皆さんに、今回は実際にピラスで取り組んでいる就労支援と就労トレーニング場面を見ていただきました。

ピラスの就労支援について説明後、就労トレーニングの場面では、慌ただしくも助け合いながら弁当の配膳・配達を行う弁当宅配部門と、館内の美化を中心にコツコツ取り組む環境整備部門、業務の正確性が問われながらも、コミュニケーションが大事な事務補助部門などを見ていただきました。様々な作業の見学を通して、就労する前にピラスで取り組める働く準備について説明をさせていただきました。

そして、昼食のお弁当を共にしながら、ピラス現利用者との質疑応答も行われました。

「ピラスは大変?」「正直楽ではない!(笑)」「でも、自分のためになっている」

「ピラスを利用して何が変わった?」「元気になる」「それをピラスマジックと言うんだよ」

などなど。笑いあり、改めて考えることあり、の時間となりました。

今年度、医療連携モデル事業に携わることで、ピラスではまだ出会っていないけれども、働きたい思いを持つ方がたくさん身近にいることを肌で感じてきました。一方で、働きたい思いがありつつも、その一歩をどのように踏み出せばいいのか、どのように就労に向け準備していけばいいのか、迷っている人にも出会いました。「働く準備」を通して、少しでも働くことに自信が持てるよう、今後も「働きたい」思いから「働ける」の実現に向け、私達はどのようなサポートが出来るのか、考えてゆきたいと思えます。

長野志保

【職場体験実習面談会インタビュー】

今回は、東京しごと財団の主催の「**職場体験実習面談会**」について企業実習の担当職員の増田さんにインタビューを行いました。

Q1. 職場体験実習面談会とはどのようなものですか？

A1. 「職場体験実習面談会」とは、東京しごと財団さんが主催している障害者雇用を希望している企業と就職したいと思っている当事者を結びつけるための機会を提供している面談会です。

毎回20社近くぐらいの企業さんが出ていてリスト（ご案内）がピアスのほうに来るので、そのリストを見て、その時期に実習を受けたい方がそのリストから企業さんを選んで、受けたい企業を申し込んで面談していくという会になります。

ピアスにおいては、一定のトレーニングを受けたメンバーさんで、実習後そのまま就職するにはまだ不安があるという方は、その企業さんに個別に体験だけの実習をお願いしています。トレーニングの準備がしっかりとできているメンバーさんは、この面談会に参加して就職を目指す方もいます。

Q2. なぜ、ピアスが職場体験実習面談会に参加するようになったのか、参加するに至った経緯や理由についてお教えて頂いてもよろしいでしょうか？

A2. ピアスでは体験の実習を利用者さんに知って頂く機会を作りたいと思っています。ただ、想像できると思うんですけど、体験だけの実習をさせてもらえる企業さんはそんなに多くはないんですよ。ピアスや棕櫚亭の中で言ったら、オープナーとかが知っている企業さんで体験をさせていただけの企業さんというのはそんなに多くはないんですね。色んな企業さんを体験できるというのがメリットとしてあると思います。

Q3. メンバーが職場体験実習面談会に参加が出来るようになる条件は何かありますでしょうか？ありましたら具体的に教えて下さい。

A3. まず安定して出勤することです。もちろん体調が悪くなったとかあると思うんですけど、まずは安定してピアスに通えてることが一つ条件になるかなと思います。

例えば風邪をひいたとか、電車が遅れたとかの時にきちんと連絡できたりだとか、と言う意味では社会人としてのルールみたいなところは、身につけているというのも大事なかなと思います。

後は、必ず面接を含む準備をしてから実習に行くんですけど、その時に自分の説明をある程度出来ることが大切です。自分の病気や症状の説明ができるとか後は、仕事に関して言うと自分はこういうことが得意、こういうことが苦手みたいなことを説明できると良いです。

Q4. ピアスで職場体験実習面談会に行くことで今後何か役立つこと、ほかにもメンバーの面談会に参加するメリットとはなにか教えてください。

A4. まず1つは、実習（外の企業さん）に行くことで自分がちょっと迷っている所（課題や職種等）を試せるというのが1つあると思うんです。

もう一つは、外の職場で働けた自信につながるかなと思います。

他には、面談会自体に関して言うと実際就職するとき必ず面接はあるので面接の練習になるのかなと思います。

Q5. 増田さんは外部実習や就職などメンバーの就労にむけての取り組みを担当されていらっしゃいますが、今回の職場体験実習面談会における増田さんの役割を教えてください。

A5. 基本的には受けるのはご本人なので私は付き添いです。一緒にいることで安心してもらえれば良いかなと思うのと、あとは言い足りなかったことや、その方の良いところはアピール出来ない方もいるのでなるべくその人の強みなどは伝えられるよう準備しています。

【職場体験実習面談会アンケート】

今回、「**職場体験実習面談会**」に参加したピアスメンバーにアンケートをお願いし、面談会で感じたことや気付いたことを教えて頂きました。

Q1,今回参加をなぜ決めたのか、またそこに至るまでの経緯を教えてください。

- ・担当の方から行ってみませんかとお声掛けを頂いたので、是非との身で参加させて頂きました。
- ・安定して通所できる様になってきて一通りトレーニングを終えて、自分に向いている様な仕事何かを色々な実習を通して見ていきたくかったので参加しました。

Q2,今回の面接にあたり事前に準備したことはなんですか。

- ・面接を受ける際に必要なカバンやネクタイを揃え、身だしなみを準備しました。
- ・アピールポイントなどを職員さんにも聞き伝えられるようにして準備しました。

Q3,今回の面接では会社側からどのようなことを聞かれましたでしょうか。

- ・志望動機や経歴、仕事から離れていた時は何をしていたかなどと聞かれました。
- ・病気の発病時期や服薬、症状や対処方法や配慮などについて質問されました。

Q4,面接を受けた際、普段のピアスでの取り組みで活かされたことがあれば教えてください。

- ・就労プログラムでの面接練習
- ・ピアスでの取り組みに参加していたことで体調が安定し、症状に目が向かないようになっていくと気付いた。

Q5,今回の面接に出てどんなことが得られましたでしょうか。

- ・自分のことをわかりやすく相手に伝える事が課題だと感じました。
- ・相手の方に短くまとめて伝える事を意識するようになりました。

Q6,面談会をこれから考えているメンバーにむけてアドバイスがあれば一言お願いします。

- ・長所や短所もそうですが会社は働き続けられるか一番見ているように感じました。
- ・見学するだけでも価値はあると思いますのでぜひ参加してみてください。

«アンケート編集員の感想»

ピアスに入って間もない私が質問を作る段階では、「**職場体験実習面談会**」の目的や面談会での獲得材料がわからなかったのですが、ピアスのメンバーからの実際の声が頂けたことでイメージがしやすくなり今後のピアストレーニングを積んでいく目標に役立つことが参考になりました。今回のピアス通信にあるインタビューもあわせて読んでいただくと「職場体験実習面談会」がどういったものであるかについて、知って頂けたら嬉しいです。

お知らせ

OB会

ピアスでは定着支援事業として、OB会を毎月行っています。1月は12日(土)に行い10名の方が参加されました。当日体調不良で欠席された方もいて、お会いできなかったのは残念です。また参加者の中には最近就職されて初めてのOB会の方が2名おられました。

まずは皆さんがピアスにいた時期が少しずつずれていたので自己紹介から始まりました。名前とピアスにいた時期、仕事内容をちょこっと、詳しくは後で聞くことにしました。

前回の流れでは1月は「お鍋」という案が出ていたので、今回は「お鍋」に決定です。さて、何鍋にする？そこに料理上手なOBの方から「白菜豚バラ鍋はどうでしょう」と提案がありました。なんか簡単でリーズナブルに出来そう！！ということで、早速買い物に出かけました。買い物はおなじみのグルメシティです。

皆さんが会場づくり班と調理班に分かれ準備スタートです。調理班はみんなでわいわい言いながら楽しく白菜の間に豚肉を挟んでいきました。そしてざくっと切ってお鍋に並べていきました。今回は調理スタッフの熊谷さんが来ていたので、味付けは和風顆粒だしを熊谷さんが豪快に振りかけておしまいです。とっても簡単。

そしてお鍋を食べながら、先ほどの自己紹介で話しかれなかった事の続きです。会社によってそれぞれ環境が違って、そんな話を交換できた会になったと思います。

私自身、OB会の参加は初めてで、久しぶりの方、初めましての方とお話することができました。産休で休んでいる間に就職された方のことは知らない事も多いので、ご本人から今どんなことをしているのか直接聞くことができ嬉しかったです。

今回参加して、ピアスを利用して就職したという共通点が皆さんをつないで、初めての人もなんとなく全くの他人という感じではないのがピアスのいいところだなあと感じました。そしてお互いの話を聞くことでお互い元気をもらえるという事を改めて感じました。次回も参加したいところですが、職員の参加は順番なので次に参加できる日を楽しみにしています。2月は9日(土)です。皆さんの参加をお待ちしています。



ピアス職員 野口

コラム 「ピアスライブラリーについて」

ピアスライブラリーとは、就職されたメンバーUさんの「皆さんに読んでもらいたい本を寄贈していただくことで、自分だけでは辿り着けない情報を伝え合っていけたら」といった呼びかけの下、2018年9月後半頃から始まり、ピアスのメンバーが読まなくなった本を寄贈し、メンバーや職員が自由に読めるようにしたものです。

本の置き場所は2階食堂のマグネットボードの下に置いてあり、メンバーと職員を含めた6~7人が協同して運営を行っています。

借り方については、棕櫚亭を利用している方であればどなたでも借りることが出来ます。また、寄贈の仕方は、しおりに自分の名前を書き、寄贈したい本にはさんで置いておけば完了です。

現時点では30冊位とまだ少ないですが、小説からマンガまで幅広いジャンルがそろっています。「成長型共有図書館」を目指しており、今後は皆さんで大きくしていければと思いますので、読まなくなった本があればどんどん寄贈していただけると嬉しいです。分からないことがあれば、担当の方にご相談ください(担当の名前は2階食堂の冷蔵庫に貼ってあるのでご覧ください。)

法人ウェブサイトでは
最新の情報をお届けしています。

⇒ www.shuro.jp

『棕櫚亭』で検索！

【編集】 国立市富士見台1-17-4

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会

就労移行支援事業所ピアス内

はれのちくもり編集委員会

Tel 042-575-5911

【発行】 特定非営利活動法人

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 世田谷区祖師谷3-1-17-102

Tel 03-6277-9611

【定価】 100円